

第六十五回

『東方書展』

開催要項

2024

会期 令和6年3月25日（月）～31日（日）

午前9時30分～午後5時30分（最終日は3時終了）

（入場は各日とも閉会30分前に締切ます。）

会場 東京都美術館（上野公園内）

東方

第六十五回【企画展示】

「中國墨華玄妙展」

主催 東方書道院

代表挨拶

第六十五回『東方書展』の〈開催要項〉が、本紙掲載のとおり決定しましたので、一言ご挨拶申し上げます。

もう「コロナ明け」と言っただけと思いますが、ウクライナやパレスチナでは、無益な戦争で多く犠牲者が出ています。また、地球温暖化は各国で大規模な災害を引き起こして、世界は暗澹としています。

日本では、インバウンドで外国人の姿を多く見かけますが、デフレ脱却ができず、賃金も上がらずに、減税も今後につけをまわす政策と不人気です。

こんな時こそ、文化の発揚で、社会を平和裡に元気づけていく必要があると感じます。書道もその一つとして仲良く、元氣よく、明るく活動しましょう。

同人、準同人はもとより、各会派の皆さんがこぞって新しい仲間を誘い、『東方書展』を盛り上げていただきたい。当番となった審査員と各部署委員は、それに応えて万全の運営を致しましょう。多くの皆さんの熱い思いで第六十五回展を成功裡に開催して参りましょう。

令和五年十一月吉日

理事長 谷村 雋 堂

東方書道院〈役員〉

(令和5年11月)

最高顧問

榑崎 華祥

顧問

木元壽美江 中村 素岳 松川 玉堂 柳 碧蘚 赤平 泰処
大石三世子

理事長

谷村 雋堂

副理事長

加藤 昌韻 飯田 和子 杉浦 華桂 鈴木 響泉

理事

上野 緑苑 柴崎 泉聲 鈴木 華陽 鈴木 蓮徑 根本 泰邱

監事

高橋 珠翠 武政 善昭

評議員

生駒 蘭嵩 稲葉 淳子 大塚 澄心 小川 溪華 北山 成子
五島 華雪 齊藤 恭平 齋藤 宮子 高木 三千子 武田 芳舟
富樫 忍 東野由紀子 茂木 明香 山口 道子

参事

石川 史流 岩田 正直 尾崎 學 栗崎浩一路 中村 青藍

功勞者

荒木 大樹 稲田 静子 今井 軒石 兼岡 白葉 菊池 李佳
小島 寿 笹川 黎 鈴木 悦山 原 満子 藤波 艸心
星 和子 三上 栖蘭 吉田 東霞

事務局長

加藤 昌韻

事務局次長

飯田 和子 柴崎 泉聲

第65回『東方書展』出品規定

《公募出品規定》（※出品票の記入は楷書でお書き下さい）

《公募部門》第一部（漢字）、第二部（仮名）、第三部（少字数）、第四部

《漢字仮名交じり》の四部門。（※第四部は、漢字仮名交じり、または一

・二・三部に属さないもの）【※各部、臨書作品も奨励いたします】

《出品資格》年齢満18歳（令和6年3月7日現在）以上の方なら誰でも、

一人一点、一部門に限り出品することができます。

《公募規格》公募作品の仕上り寸法は、下欄「作品規格規定」の㉞～㉠の

枠張り（アクリル使用禁止）か、㉡の帖冊、又は卷子に限りません。

《出品料》一万二千元

（表装委託時に作品に添えて納付依頼して下さい。）

《出品票》所定の出品票に必要事項を総て記入し作品に添えて下さい。

《搬入搬出》搬入受付は、右の規格に表装された作品に限ります。従って、

表具店と適宜連絡して、お早めに、作品に出品票、出品料等を添えて、

表装、書類搬入、作品搬入、作品搬出、作品返却の依頼をして下さい。

《取扱表具店》別表の表具店には、東方書展の作品取扱いを依頼済みです。

その他の表具店や個人搬入の場合は（有牧野商会）と連絡の上、書類

や作品表装、搬入出に遺漏ないようご注意ください。

《搬入搬出》書類搬入・令和6年3月7日（木）午前10時～正午

作品搬入・令和6年3月15日（金）午前9時半～正午

作品搬出・令和6年4月1日（月）午前10時～正午

《鑑別出陳》公募作品は鑑別によって、入選した作品を会場に陳列します。

（落選作品は陳列せず、出品料は返納しません。）

《審査褒賞》入選作を審査し、優秀作品に「推薦」「特選」「褒状」を贈る。

《昇格規定》推薦は10点、特選は5点、褒状は3点とし、入賞履歴の通算

15点以上を得た方は、記名手続を経て本院「準同人」（無鑑査）に昇格。

《成績通知》審査が終了次第、出品票の連絡票に記載された宛先に、審査

結果通知を同封し、郵送します。

《授賞式》3月29日（金）午前11時～、都美術館講堂で「授賞式」举行。

その後、5時より同館レストランミニムズで「懇親会」を行います。

《会員出品規定》（※出品票の記入は楷書でお書き下さい）

《準同人規格》準同人の作品仕上り寸法は、「作品規格規定」の㉞～㉠の

枠張り（アクリル使用禁止）か、㉡の帖冊、又は卷子に限りません。

《同人規格》同人の作品仕上り寸法は、「作品規格規定」の㉞～㉠、ア・

イの枠張り又は額（アクリル使用可）か、㉡の帖冊、又は卷子に限りません。

《会員出品料》一万二千元（年会費）準同人（七千円）・同人（二万円）

（出品料と同時に所定の年会費を納付して下さい。）

※《作品不出品の会員【同人・準同人】》年会費をお振り込み下さい。

《同人推挙》最高会議員の選考により、準同人で優れた作品を出品した方

に「特別賞」と「同人推挙」を贈り、同人に推挙します。

《その他》他の出品規定は《公募》の規定に準じます。

【作品規格規定】（仕立上り寸法）

枠張・額装（寸法は若干の誤差を容認する）

《公募》12平方尺（アクリル入り不可）

㉞ 1.6×5.6尺〈49×170cm〉（縦横自由）

㉟ 2×6尺〈61×182cm〉（縦横自由）

㊱ 2.4×5尺〈73×152cm〉（縦横自由）

㊲ 3×4尺〈91×121cm〉（縦横自由）

㊳ 3.46×3.46尺〈105×105cm〉（正方形）

《準同人》16平方尺（アクリル入り不可）

㊴ 2×8尺〈61×242cm〉（縦のみ）

㊵ 2.6×6尺〈79×183cm〉（縦横自由）

㊶ 2.8×5.7尺〈85×173cm〉（縦横自由）

㊷ 3.5×4.5尺〈106×136cm〉（縦横自由）

㊸ 4×4尺〈121×121cm〉（正方形）

《同人》16平方尺・他（アクリル入り可）

・準同人と同じ {㊴～㊸}

・公募の {㉞}

帖・卷子〈公募・準同人・同人、共通〉

㊹ 縦1.3×横13尺〈40cm×400cm〉以内
（但し帖見開きは70cm限度）

【※但し、平面作品に限る】

※【役員規格】（理事・監事・評議員）

36平方尺以内 — 但し横幅8尺まで

（例…4×8尺、6×6尺、3×10尺など

最大作品規格に準じ出品ください）

第65回『東方書展』出品の要領

◇出品票の記入について

*「会派」欄は、次の東方登録会派略称(2字)をご記入ください。

〈漢字〉「朝間・貞香・大東・書海・同巧・高風・玄海・回瀾・墨農・柯会

・薫風・万葉・璞社」この他は「漢字」と記入。

〈かな〉「梅檀・桂紅・呉竹・銀川・和香・白鳳・沙羅・葉月・咲風・山友」

この他は「かな」と記入。

◇作品取扱い依頼した表具店(下欄)

*下記の表具店には「東方書展」作品の表具と搬入出の取扱いを要請して
いますのでご利用下さい。掲載のない表具店や個人で搬出入される場合は、
2月15日迄に、必ず下記の〈(有)牧野商会〉にご連絡ください。

*書類搬入が3月7日、作品搬入が3月15日です。表具の期間など余裕を
もって表具店に作品ほか一式を届け、搬入出を依頼してください。

*表具依頼時には、作品と出品票に出品料一万二千円を添えて納めて下さい。
又、同人は一万円、準同人は七千円の年会費を同時に納付してください。

*書類搬入受付後、役員には出品料等の「受領書」をお送りします。また、
公募出品者には、審査終了後に「成績通知」と共にお送りします。

◇「東京都美術館」(代表電話〇三―三三―三三―六九二一)

*作品搬入日から搬出までの間、「東方書展・事務局」は東京都美術館内に
あります。電話交換で呼び出しが出来ますが、館内は携帯電話の通話が
可能です。個人的な連絡は、それぞれ携帯電話にお掛け下さい。

*「授賞式」は3月29日(金)午前十一時より、東京都美術館「講堂」で行います。
準備の都合上、入賞通知に同封の葉書にて出・欠席を至急、必ずご返信下
さい。「懇親会」も同館「レストランミュージズ」で開催。

◇出品票のご請求や問い合わせ先

*下記の「東方書道院・事務局」宛、ご連絡下さい。

*出品票は基本、事務局から送付する出品票を使用して頂きますが、お急ぎの場合は
東方書道院のホームページより出力出来ます。その際はカラープリンターで出力を。

東方書道院のホームページより出力出来ます。その際はカラープリンターで出力を。

〈作品取扱い依頼した表具店〉

・アートフレイム商会	〒101-0021	千代田区外神田2-4-4	TEL03-3253-5849
・湯山春峰堂	〒105-0014	港区芝1-12-9	TEL03-3451-6002
・永山雄山堂	〒111-0023	台東区橋場2-13-17	TEL03-3872-4024
・佐久間太熙堂	〒111-0042	台東区寿1-18-10	TEL03-3844-1353
・東洋額装(株)	〒116-0012	荒川区東尾久8-25-4	TEL03-6807-6455
・大谷清心堂	〒336-0035	さいたま市南区松本3-1-29	TEL048-866-5544
・キョー和・美術部	〒262-0003	千葉市花見川区宇那谷町1503-6	TEL043-298-5351
・鷲毛堂	〒336-0025	さいたま市南区文蔵4-27-3	TEL048-866-1131
・(有)香葉堂	〒406-0046	山梨県笛吹市石和町東油川112-4	TEL055-263-6262
・清秘蔵	〒123-0841	足立区西新井5-19-4	TEL03-3896-5712

(ここに掲載のない表具店をご利用の場合は、2月15日迄に下記の牧野商会にご連絡ください。)

〈搬入出受付及び陳列業者〉

・牧野商会	〒110-0016	台東区台東1-3-2	TEL03-3832-7713
-------	-----------	------------	-----------------

(出品票のご請求やお問い合わせは、下記の東方書道院・事務局にご連絡を)

〈東方書道院・事務局〉〒154-0004 世田谷区太子堂4-5-1 (加藤昌韻方)

TEL=080-9173-1040 Fax=03-4243-3101 URL <http://www.tohoshodouin.com>

(但し、常勤職員はいないので、なるべく葉書等郵便、Faxをご利用ください。)

【郵便振替】 東方書道院 00120-5-45536

第65回《東方書展》開催日程

第65回『東方書展』審査員

令和5年

12月下旬頃 ◇「開催要項・出品票」等書類発送

令和6年

2月上旬頃 ◇作品表装および搬入出依頼（お早めに）

3月7日（木）午前10時00分～ ◇書類搬入（受付場所・榮豊齋）

3月15日（金）午前9時30分～ ◇作品搬入 作品整理

16日（土）午前10時00分～ ◇公募鑑別・審査（翌日予備日）

17日（日）午前10時00分～ ◇準同人審査 審査結果通知発送

◇陳列準備、入賞者名簿作成

19日（火）午前9時30分～ ◇陳列準備◇作品移動（牧野商会）

24日（日）午前9時30分～ ◇作品陳列、開会準備

25日（月）午前9時30分～（開幕）午後5時30分

午前11時～ ◇同人推挙・作品解説

26日（火）午前9時30分～午後5時30分

27日（水）午前9時30分～午後5時30分

28日（木）午前9時30分～午後5時30分

29日（金）午前9時30分～午後5時30分

午前11時～ ◇授賞式、美術館講堂

午後2時～ ◇企画展示「中國墨華玄妙展」・解説

午後5時～ ◇懇親会、レストランミュージズ

30日（土）午前9時30分～午後5時30分

31日（日）午前9時30分～午後3時00分（閉幕）（2時30分入場止）

午後3時00分～ ◇作品撤去

4月1日（月）午前10時00分～ ◇作品搬出（正午まで）

入場は各日共
閉会30分前に
締切ります。

《特別賞（同人推挙）選考》

檜崎 華祥 木元壽美江 中村 素岳 松川 玉堂 柳 碧蘚 赤平 泰久
大石三世子 谷村 雋堂 加藤 昌韻 飯田 和子 杉浦 華桂 鈴木 響泉
上野 緑苑 柴崎 泉聲 鈴木 華陽 鈴木 蓮徑 根本 泰邱

《公募作品審査》

〈第一部〉（漢字）

加藤 昌韻 柴崎 泉聲 根本 泰邱 柿崎 菜穂 神藤 華影 武 翠泉
前田 灑竹 光谷 素仙 渡邊 楊風

〈第二部〉（かな）

杉浦 華桂 稻田 静子 岩田 久美 浦 恵子 大倉 法子 小林 幸子
小山 尚子 次山タズ子 西寫 澄子 村松喜美子 吉田佐都子

〈第三部〉（少字数）

今井 泰篁 高師 游泉 松岡 碧惺

〈第四部〉（漢字かな交じり・他）

飯田 和子 藤波 艸心 秋田谷岱空 板倉 里佳

第65回《東方書展》各部委員名簿

〈最高顧問〉	榑崎 華祥	木元壽美江	大石三世子	谷村 篤堂	加藤 昌韻	上野 緑苑	溝口 瑤漣	小口 暁子	津田 祥蘭	宇田 翠玉	根本 淳子	◎宇隨 恵華	◎本橋 佳園	◎生駒 蘭嵩	◎松岡 碧惺	◎茂木 明香	◎小久保雅子	◎小川 溪華	◎二神 綾雲	◎北山 成子	◎中上 智美	◎三上 恭平	◎三野 梨山	◎大塚 澄心	◎高橋 逢春	◎加藤 久子	◎稲葉 淳子	◎飯野 彩心	◎内川 博人	◎坂口 貴彦	◎藤倉 汀雪	◎磯嶋 洗華	◎古谷 年子	◎加藤 昌韻	◎藤原 彰子
〈顧問〉	中村 素岳	松川 玉堂	柳 碧蘇	赤平 泰処	飯田 和子	柴崎 泉聲	東野由紀子	尾崎 白濤	花見 映華	小山 美香	◎高橋 珠翠	◎清水 早苗	◎石橋 聖峰	◎本江 美穂	◎小川 溪華	◎鈴木 彩華	◎武田 芳舟	◎西川 珀蓮	◎高木三子	◎井上 三溪	◎善昭	◎武政 裕子	◎内海 裕子	◎高橋 美江	◎清 ヨシ子	◎森田 心朋	◎板倉 里佳	◎柿崎 菜穂	◎杉山 玉桃	◎増田 而玄	◎高橋 峰月	◎藻井 紫香	◎飯田 和子	◎柴崎 泉聲	
〈理事長〉	杉浦 華桂	鈴木 響泉	鈴木 蓮徑	根本 泰邱	飯田 和子	柴崎 泉聲	東野由紀子	尾崎 白濤	花見 映華	小山 美香	◎高橋 珠翠	◎清水 早苗	◎石橋 聖峰	◎本江 美穂	◎小川 溪華	◎鈴木 彩華	◎武田 芳舟	◎西川 珀蓮	◎高木三子	◎井上 三溪	◎善昭	◎武政 裕子	◎内海 裕子	◎高橋 美江	◎清 ヨシ子	◎森田 心朋	◎板倉 里佳	◎柿崎 菜穂	◎杉山 玉桃	◎増田 而玄	◎高橋 峰月	◎藻井 紫香	◎飯田 和子	◎柴崎 泉聲	
〈副理事長〉	鈴木 華陽	鈴木 響泉	鈴木 蓮徑	根本 泰邱	飯田 和子	柴崎 泉聲	東野由紀子	尾崎 白濤	花見 映華	小山 美香	◎高橋 珠翠	◎清水 早苗	◎石橋 聖峰	◎本江 美穂	◎小川 溪華	◎鈴木 彩華	◎武田 芳舟	◎西川 珀蓮	◎高木三子	◎井上 三溪	◎善昭	◎武政 裕子	◎内海 裕子	◎高橋 美江	◎清 ヨシ子	◎森田 心朋	◎板倉 里佳	◎柿崎 菜穂	◎杉山 玉桃	◎増田 而玄	◎高橋 峰月	◎藻井 紫香	◎飯田 和子	◎柴崎 泉聲	
〈理事〉	鈴木 華陽	鈴木 響泉	鈴木 蓮徑	根本 泰邱	飯田 和子	柴崎 泉聲	東野由紀子	尾崎 白濤	花見 映華	小山 美香	◎高橋 珠翠	◎清水 早苗	◎石橋 聖峰	◎本江 美穂	◎小川 溪華	◎鈴木 彩華	◎武田 芳舟	◎西川 珀蓮	◎高木三子	◎井上 三溪	◎善昭	◎武政 裕子	◎内海 裕子	◎高橋 美江	◎清 ヨシ子	◎森田 心朋	◎板倉 里佳	◎柿崎 菜穂	◎杉山 玉桃	◎増田 而玄	◎高橋 峰月	◎藻井 紫香	◎飯田 和子	◎柴崎 泉聲	
〈庶務部〉	阿部 雪蓬	飯野 柳和	高師 游泉	池上 郁子	佐藤 英香	福田 映華	藤原 彰子	香波 香波	高塚由美子	◎高橋 珠翠	◎清水 早苗	◎石橋 聖峰	◎本江 美穂	◎小川 溪華	◎鈴木 彩華	◎武田 芳舟	◎西川 珀蓮	◎高木三子	◎井上 三溪	◎善昭	◎武政 裕子	◎内海 裕子	◎高橋 美江	◎清 ヨシ子	◎森田 心朋	◎板倉 里佳	◎柿崎 菜穂	◎杉山 玉桃	◎増田 而玄	◎高橋 峰月	◎藻井 紫香	◎飯田 和子	◎柴崎 泉聲		
〈書記部〉	◎齋藤 宮子	伊東 弘子	加地 香泉	戸塚 光胤	◎高橋 珠翠	◎清水 早苗	◎石橋 聖峰	◎本江 美穂	◎小川 溪華	◎鈴木 彩華	◎武田 芳舟	◎西川 珀蓮	◎高木三子	◎井上 三溪	◎善昭	◎武政 裕子	◎内海 裕子	◎高橋 美江	◎清 ヨシ子	◎森田 心朋	◎板倉 里佳	◎柿崎 菜穂	◎杉山 玉桃	◎増田 而玄	◎高橋 峰月	◎藻井 紫香	◎飯田 和子	◎柴崎 泉聲	◎千葉 理堂	◎津田 祥蘭	◎藤原 彰子	◎柴崎 泉聲			
〈優賞部〉	◎齋藤 宮子	伊東 弘子	加地 香泉	戸塚 光胤	◎高橋 珠翠	◎清水 早苗	◎石橋 聖峰	◎本江 美穂	◎小川 溪華	◎鈴木 彩華	◎武田 芳舟	◎西川 珀蓮	◎高木三子	◎井上 三溪	◎善昭	◎武政 裕子	◎内海 裕子	◎高橋 美江	◎清 ヨシ子	◎森田 心朋	◎板倉 里佳	◎柿崎 菜穂	◎杉山 玉桃	◎増田 而玄	◎高橋 峰月	◎藻井 紫香	◎飯田 和子	◎柴崎 泉聲	◎千葉 理堂	◎津田 祥蘭	◎藤原 彰子	◎柴崎 泉聲			
〈審査部〉	◎齋藤 宮子	伊東 弘子	加地 香泉	戸塚 光胤	◎高橋 珠翠	◎清水 早苗	◎石橋 聖峰	◎本江 美穂	◎小川 溪華	◎鈴木 彩華	◎武田 芳舟	◎西川 珀蓮	◎高木三子	◎井上 三溪	◎善昭	◎武政 裕子	◎内海 裕子	◎高橋 美江	◎清 ヨシ子	◎森田 心朋	◎板倉 里佳	◎柿崎 菜穂	◎杉山 玉桃	◎増田 而玄	◎高橋 峰月	◎藻井 紫香	◎飯田 和子	◎柴崎 泉聲	◎千葉 理堂	◎津田 祥蘭	◎藤原 彰子	◎柴崎 泉聲			
〈搬入出部〉	◎齋藤 宮子	伊東 弘子	加地 香泉	戸塚 光胤	◎高橋 珠翠	◎清水 早苗	◎石橋 聖峰	◎本江 美穂	◎小川 溪華	◎鈴木 彩華	◎武田 芳舟	◎西川 珀蓮	◎高木三子	◎井上 三溪	◎善昭	◎武政 裕子	◎内海 裕子	◎高橋 美江	◎清 ヨシ子	◎森田 心朋	◎板倉 里佳	◎柿崎 菜穂	◎杉山 玉桃	◎増田 而玄	◎高橋 峰月	◎藻井 紫香	◎飯田 和子	◎柴崎 泉聲	◎千葉 理堂	◎津田 祥蘭	◎藤原 彰子	◎柴崎 泉聲			
〈陳列部〉	◎齋藤 宮子	伊東 弘子	加地 香泉	戸塚 光胤	◎高橋 珠翠	◎清水 早苗	◎石橋 聖峰	◎本江 美穂	◎小川 溪華	◎鈴木 彩華	◎武田 芳舟	◎西川 珀蓮	◎高木三子	◎井上 三溪	◎善昭	◎武政 裕子	◎内海 裕子	◎高橋 美江	◎清 ヨシ子	◎森田 心朋	◎板倉 里佳	◎柿崎 菜穂	◎杉山 玉桃	◎増田 而玄	◎高橋 峰月	◎藻井 紫香	◎飯田 和子	◎柴崎 泉聲	◎千葉 理堂	◎津田 祥蘭	◎藤原 彰子	◎柴崎 泉聲			
〈事務局〉	◎齋藤 宮子	伊東 弘子	加地 香泉	戸塚 光胤	◎高橋 珠翠	◎清水 早苗	◎石橋 聖峰	◎本江 美穂	◎小川 溪華	◎鈴木 彩華	◎武田 芳舟	◎西川 珀蓮	◎高木三子	◎井上 三溪	◎善昭	◎武政 裕子	◎内海 裕子	◎高橋 美江	◎清 ヨシ子	◎森田 心朋	◎板倉 里佳	◎柿崎 菜穂	◎杉山 玉桃	◎増田 而玄	◎高橋 峰月	◎藻井 紫香	◎飯田 和子	◎柴崎 泉聲	◎千葉 理堂	◎津田 祥蘭	◎藤原 彰子	◎柴崎 泉聲			

(◎は主任、○は副主任)

《東方書展》申し合せ事項

◇作品の取り扱いについて

*『東方書展』に出品された作品は、その保管と保護に努めますが、不可抗力によって生じた事故については、東方書道院として責を負えない場合があります。

*『東方書展』に出品する作品の表装や搬入、搬出、および作品の返却については、出品者と委託業者との間で全てを管理して下さい。

◇個人情報について

*東方書道院は、個人情報に関する法律を厳守するとともに、出品者および在籍役員個人情報適切に管理します。

*『東方書展』の運営上、作品の表具、運搬などの業者にも、個人情報の厳格な管理を委託しています。

*『東方書展』の出品作が入賞された場合等に、展覧会の紹介記事等のカットとして、一部の新聞・雑誌に作品が掲載される場合があります。しかし、『東方書展』に関し、その作家と直接連絡する等の行為は一切認めていません。(一部でホメホメ詐欺等が流行っています。ご注意下さい。)

◇詩文の著作権について

*『東方書展』出品に際しては、著作権に関する法律を厳守するとともに、題材とした詩文の著作権が保護されている場合、出品者は各々の責任で著作物利用の許諾申請をするなど、著作権を侵害しない適法な措置に心掛けて下さい。

◇陳列と会場マナーについて

*『東方書展』は、それぞれの陳列位置には多少の優劣が生じます。しかし、陳列位置の変更は出来ません。予めご容赦下さい。

*『東方書展』開催時には、不特定多数の方が参観にみえます。会員や出品者は率先して、会場のより良い環境保全に心掛けて下さい。作品のスナップ撮影なども、参観者の迷惑にならないようご協力下さい。

東方書道院・事務局

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-5-1 (加藤昌韻方)

TEL=080-9173-1040 FAX=03-4243-3101

URL <http://www.tohoshodouin.com>